

TAC 電験三種講座

入江先生からのメッセージ

23.06.19



23年度上期本試験を受験される方が 今やるべきこと

前回の試験から年2回実施され、今回の試験からCBT or 筆記と、
受け方が多様なものとなりました。

これにより、各自にあった受験形態を選べるようにはなりましたが、
特に年2回となることは、受験生の心理的には良いことづくめとはなりません。

例えば、制度変更後、初受験の方から今回は様子見受験し、
次回全科目とれたらいいやという声をたまに聞きます。

学習状況にもよりますが、できれば次の試験でも一科目でも「絶対に」とるぞ
という気持ちで学習を進めてほしいと思います。

電験三種に限らず、目標は明確にすべきですが、特にこのレベルの試験は
ゴールが不明確だとただただ辛く、身が入りにくくなり、
いつまでも同じ学習をしなければならぬと感じ、モチベーションが下がり、
最悪やめてしまうということになりかねないです。

なので、年2回となり科目合格の期間に対する受験回数は増えましたが、
あくまで保険ととらえ、いつ合格するか明確に目標を立て、期限を決め、
少しでも早くつらい学習を終わらせましょう！

TACの4科目完全合格コースでは1週間に2コマのペースで、
法規以外の科目は1科目2～3か月の学習期間としているので、
もう少し受講ペースを速め、過去問題をこなせば、上期の試験(筆記方式)まで、
効率よく学習をこなせば時間は十分にあります。

ちなみに、理系の内容は最初はわからずとも、ある一定レベルまで上がると、
急にいろんな問題が解けるようになることが多いので、
最初焦るかもしれませんが、今の実力から本試験までに十分実力は向上しますので、
ご安心ください。

→次ページ

また、焦りから今まで実施してきた教材以外の教材に手を出したりしがちですが、各教材ごとに同じ内容を言っている、ニュアンスが違ったり、式変形のアプローチが特殊だったり、自身に合わない教材を引いてしまうと、返って混乱し、時間をロスしてしまいます。

なので、焦らずTACのテキスト+10年過去問題集でインプット・アウトプットを継続し、TACの模試であるレベルチェック模試、予想全国公開模試を活用し、弱点を洗い出し、本試験に向けて知識を整えていきましょう。

CBT方式で受験する場合、筆記方式に比べ時間は少なくなりますので、やはりTACの模試を活用し、ある程度の絞って学習を進めましょう。まだまだこれからです！

また、前回の22年度下期を受験した方は、受験後の感覚が残ったり、一通り学習した後でもあるので、なかなか身が入らない方も多いかと思います。今回は次の試験までの期間が短く、今までに比べハイペースとなるので、学習自体は続ける必要がありますが、今の時期は逆に落ち着いて物事を見ることが出来る、ある意味貴重な期間でもあるので、個人的には、今までしっかり確認できていなかったテキストの細かい部分などを読み、より正確に知識を理解する時間とするのも良いかと思います。

また、現在TACではレベルチェック模試・予想全国公開模試が実施されていますが、

何点取れるかもそうですが、どこが弱点か、何が足りていないかを見つける模試と考えましょう。

今までしっかり学習はされてきているので、+αとして自身に足りないものを見極め、実力を補填しましょう。

期間が短い分、短期集中で試験を乗り切りましょう！

予想全国公開模試開始！

youtubeにて電験に関する情報を発信中！

TAC電験三種講座

予想全国公開模試

定番！本試験直前の仕上げ！

会場受験 2023年 **7/30(日)**

自宅受験 **7/28(金)** / **7/30(日)**

全問オリジナル手型問題

個人別成績表で実力を徹底分析！

復習をサポート！Webポイント解説あり

資格の学校 TAC 電気チャンネル

資格の学校TAC 電験講座・電気工事士講座の公式YouTubeチャンネル！TAC電験三種・二種講師 / 電気工事士講師による過去問解説や資格紹...

 YouTube